

多数のご参加を

「支え 支えあう 地域づくり」

—地域の人を楽しめる施設

—地域に出かけて行く施設

場 所 京都市国際交流会館 3階 第4会議室

日 時 5月11日(金) 13時30分～15時30分

講 師 川内 充 氏

(社会福祉法人同和園 地域包括ケア推進室長)

主 催 特定非営利活動法人 野の花

★ごなたでもご参加いただけます。

内 容

① 地域の人にとって敷居の低い、訪問しやすい施設です。

食事をすることができます。友達とお茶をしておしゃべりができます。町内会やサークルの会議ができます。趣味の会の集まりができます。お風呂に入ることができます。

② 地域に出かけて行く施設です。

食事を届けてくれます。買い物に連れて行ってもらえます。困ったことの相談にのってもらえます。庭の草刈りや電球の取り換え等、ヘルパーさんがしてくれない、ちょっとした家事手伝いをしてくれます。

★こんな施設が近くにあればいいなと、思っている人も多いのではないのでしょうか。そして、自分はまだ元気なので、お手伝いできることはしたいと思っている人もいることでしょう。

受講料 無料

申込み 電話 (075-761-5775) でお申し込みします。

申し込み締め切りは5月8日(火)

多数のご参加を

認知症ケアのできる職員を育てるためにーパート 2

認知症の利用者の生きがいのある生活を支援する

場 所 京都社会福祉会館 (075-801-6301) 4階 ホール

日 時 8月4日(土) 10時～16時 (昼食休憩1時間)

9時半開場、受付開始

講 師 田島 利子 先生

グループホームあんずの家ホーム長

医療法人社団優和会グループ介護事業部統括マネジャー

介護支援専門員 認知症ケア専門士 上級認知症ケア指導管理士

主 催 特定非営利活動法人 野の花

受 講 料 1人1000円

内 容

- a. 認知症の周辺症状への対応
- b. 認知症の利用者へのケアマネジメント
- c. 生活のそれぞれの対応

食事を利用者と一緒に手作りするのはなぜか。

排泄は改善できるのか。

認知症利用者が入浴拒否をするのはなぜか。

利用者は行きたいところに自由に出かけているか。

どなたでも参加できます。

★★★★★★申 込 書★★★★★★

申し込みはFAX 075-761-5775 締め切り 7月31日

所 属	参加者氏名	連絡先 (TEL)